

# Allegro ネットワークマルチメータ 1000シリーズ データシート



## ネットワーク管理者向け 分析およびデバッグ ツール

- ✓ L2 から L7 までのすべてのメタデータを分析して関連付けます
- ✓ リアルタイムのライブデータとバックインタイム分析
- ✓ 選択および過去に溯ってPCAPを抽出します。
- ✓ 100%信頼性の高いディスクへのフルキャプチャ ソリューション
- ✓ アクティブな電子メール アラート
- ✓ ミラーポート、タップ、またはネットワークブリッジとして簡単に設置可能
- ✓ 簡単なライセンス認証
- ✓ ドイツにて設計および製造

### ISP、企業、キャンパス、データセンターのネットワーク向けに設計

Allegro 1000 シリーズは、ギガビットおよび 10 ギガビット接続を備えたあらゆる環境に完璧に適合します。Allegro 1000 はポータブルバージョン (重量 3 kg 未満) ですが、Allegro 1200 はより多くの拡張スロットを備えた 1U ラックソリューションです。

### 接続した全てのネットワークのリアルタイムの可視化と統計情報

Allegro 1000 および 1200 は、リアルタイムおよび履歴モードで L2 から L7 までのきめ細かな可視性と選択的なパケット フィルタリングを提供します。Web インターフェイスは、ネットワーク品質、IP、MAC、VLAN、マルチキャスト、QoS、TCP、TLS、RTP、Profinet、VoIP などに関する包括的な概要と詳細な統計を提供します。

### トラフィックレコーダーとバックインタイム再生

Allegro 1000 シリーズは、記録された情報を正確に選択できるバックインタイム機能を備えています。このようなデータは、クリックするだけで抽出できます。さらに、選択したデータを個別にネットワークに再インポートして、IDS / IPS システムなどの特定のイベントやセキュリティ インシデントを再現することができます。

### 拡張可能なイーサネットポート、インメモリデータベース、リングバッファ

Allegro 1000 および 1200 は、ストレージと接続を追加するための複数の拡張オプションを備えています。ポート数は4つ増設可能で、1 / 2.5 / 5 / 10 / 25 / 40 / 100 GbE Cu/SFPポートから選択可能です。インメモリ データベース内の履歴データを処理するためのメモリ サイズは、基本バージョンで 16 GB ですが、最大 512 GB まで拡張できます。リンクのトラフィックまたはその選択されたトラフィックを記録するためのリング バッファにより、履歴パケットの選択的抽出が可能になります。リング バッファは、Allegro 1000 の場合は最大 25.6 TB、Allegro 1200 の場合は最大 51.2 TB まで内部拡張できます。



Allegro 1000



Allegro 1200

表 1 Allegro 1000 / 1200 シリーズ仕様

項目	Allegro 1000 (revision 3)	Allegro 1200 (revision 3)
オーダー ID	110	111
ラック単位	1 (19 インチラック 1 / 2 幅)	1 (19 インチラック全幅)
寸法 (高さ×幅×奥行)	254 x 43 x 226 mm	439 x 43 x 249 mm
重量	2 kg	4 kg
拡張オプション	1 (ネットワーク / ディスク拡張)	1 (ネットワーク拡張用) 1 (ディスク拡張用)
最大消費電力	150 W, 外部	200 W, 内部
ディスク拡張の可能性	オプションとして, 1 TB ~ 25.6 TB	オプションとして, 1 TB ~ 51.2 TB
エアフロー	前面から背面または背面から前面 1	前面から背面
梱包	ポータブルソフトケース	段ボール箱
内部データベースメモリ	標準 : 16 GB ECC, 増設オプション : 64 / 128 / 256 / 512 GB ECC	
マネージメントポート	1 x 1000Base-T アウトオブバンド 1 x WiFi 802.11n USB アダプタ経由 1 x 1000Base-T IP KVM リモートマネージメント	
モニタポート	標準 : 3 x 1000Base-T <sup>2</sup> , 2 x 10GBase-T, 2 x SFP+ (Intel module) <sup>3</sup> 拡張 : 1000Base-T, SFP+, SFP28, QSFP, QSFP28/56, OSFP	
最大スループット <sup>4</sup>	20 GBit/s	
平均スループット <sup>5</sup>	Full decode: 10 GBit/s, capture only: 20 GBit/s	
1 秒あたりの平均パケット数 <sup>5</sup>	Full decode: 1.2 million pps, capture only: 4 million pps	
最大並列接続数	1 million concurrent open connections	
内部メモリ DB ストレージ <sup>6</sup>	16 GB には、最終 10,000 個のアクティブな IP と最終 400 万個の接続が保存されます。64 / 128 / 256 / 512 GB では、メモリ容量またはアクティブな IP と接続の持続時間が 4 / 8 / 16 または 32 倍増加します。	
ジャンボフレーム	9,000 bytes	
CPS (1 秒当りの接続数)	16,000 の新接続	
ハードウェア保証	1 年、増設オプションを含みます	
1U ラックキット	同梱	
使用温度	+10° C to +40° C (+50° F to +104° F)	
保存温度	-40° C to +70° C (-40° F to +158° F)	
使用相対湿度	8 % to 90 % (結露なきこと)	
保存相対湿度	5 % to 95 % (結露なきこと)	
認証	CCC, CE, FCC, KC, RoHS	

**表 2** メモリ増設オプション

これをアップグレードすると、より多くの履歴データがインメモリ データベースに保存されます。16 GB は常に標準仕様に含まれます。

オーダー ID	製品概要
310	メモリ増設 16 to 64 GB
311	メモリ増設 16 to 128 GB
312	メモリ増設 16 to 256 GB

**表3** 内部ストレージ増設オプション

内部ストレージは、リンク全体または選択されたトラフィックのパケット リング バッファとして機能します。これにより、履歴パケット キャプチャの抽出が可能になります。基本バージョンには含まれていません。Allegro 1000 のネットワーク拡張によって拡張スロットがブロックされている場合、USB 3 ディスクをストレージとして使用できます。形名 402 および 409 は拡張スロットをブロックせず、NIC に加えてインストールできます。

オーダー ID	製品概要
402 / 409	内部 2 / 4 TB SSD 7, 最大 10 GBit/s のフルパケットキャプチャ、限定保証 3,600 / 5,100 TBW
403 / 404 / 405 / 406	内部 1 / 4 8 / 108 / 168 TB HDD, up to 700 MBit/s / 1.2 GBit/s / 1.2 GBit/s / 1.2 GBit/s フルパケットキャプチャー
407 / 408 / 411	6.4 / 12.8 / 25.6 TB U.2 SDD, 最大 20 GBit/s のフルパケットキャプチャー, 限定保証 37,300 / 74,700 / 149,400 TBW
410	8 TB SATA SSD、持続 1 Gbit/s フル パケット キャプチャ (～150 秒間最大 4 Gbit/s)、限定保証 2,800 TBW

**表 4** 保証オプション

すべての保証とサービス延長には、ハードウェア保証とすべてのソフトウェア アップデートが含まれます。初年度は常に購入価格に含まれます。

オーダー ID	製品概要
610	初期保証およびサービスの 2 年間の割引延長 (初回購入から合計 3 年間)
610-4	初期保証およびサービスの 4 年間の割引延長 (初期購入から合計 5 年間)
611	保証と 1 年間のサービス延長
611-3	保証と 3 年間のサービス延長
611-5	保証と 5 年間のサービス延長

## ネットワーク拡張オプションとSFPモジュール

Allegro Packets は、10M から最大 400G のネットワーク速度に対応する幅広いネットワーク拡張スロット オプションとSFP モジュールを提供します。現在の製品の詳細については、Allegro ネットワーク拡張オプション データシートを確認してください。

Allegro 1000には、1つのネットワーク拡張または 1つの内部ストレージ拡張に対して共有スロットが 1つしかないことに注意してください。

Allegro 1200 には2つのスロットがあり、1つはネットワーク拡張用、もう 1つは内部ストレージ拡張用です。

- 1 ラックマウント キットはエアフロー要件に応じて両端に取り付けることができます
- 2 1000Base-T はサポートしますが、100Base-T はサポートしません
- 3 Basis SFP+ ポートには Intel ブランドの SFP モジュールが必要
- 4 理想的な試験条件下で
- 5 実際のデータセンターのスループット シナリオ
- 6 実際のデータセンターのトラフィック
- 7 すべての Allegro 1000 製品で NIC 拡張に加えてインストール可能
- 8 Allegro 1200 のみ。内部スペースの制限により Allegro 1000 には使用できません。



© 2024 V1-01 Allegro Packets GmbH. All rights reserved. Internet [allegro-packets.com](http://allegro-packets.com) | Email [info@allegro-packets.com](mailto:info@allegro-packets.com) | Phone +49 341 59 16 43 53

Allegro Packet社 国内総代理店  
クオリティネットソリューションズ株式会社

東京都千代田区東神田2丁目4番6号 S-GATE秋葉原4F  
Tel:03-5829-3671 E-mail:sales@qnetsolutions.co.jp  
<https://qnetsolutions.co.jp>

お問合せ先

テケネットワークス株式会社

東京都江東区富岡2-11-18  
TEL : 03-4563-2085 FAX : 03-4563-2086  
<https://tekenetworks.co.jp>